
QA79 震災後生まれた子どもが心室中隔欠損症（VSD）でした。放射線の影響 でしょうか

先天性心疾患は 100 人に 1 人の確率で生まれてきます。先天性心疾患のうち心室中隔欠損症は、最も多く、約 50%を占めています。また、すべての赤ちゃんの異常を含めると、生まれた時に 100 人に 3 人、5 歳までに 5 人の異常が見つかると言われていています。

放射線との関連については、先天性心疾患と放射線被ばくとの明らかな関連は証明されておりません。原発事故や核実験を原因とする低線量被ばく（年間 20 ミリシーベルトなど）のデータは乏しく、主に医療被ばく（胃の透視や CT の検査などで 1 回に数ミリシーベルトの比較的多い被ばく）との関連で調べられていることが多いと思います。

自然閉鎖の報告もあり、現在の医療水準であれば、ほぼ間違いなく治療可能な病気ですので、安心して主治医の先生にお任せするのがよいでしょう。

出典：福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センターウェブサイトより作成

出典の公開日：2012 年 11 月

本資料への収録日：2014 年 3 月 31 日